

Tube China 2020
第9回中国国際管材製造加工・技術展

www.tubechina.net



中国経済の中心都市・上海で2004年にスタートを切った「Tube China」は、同時開催の「wire China」とともに歴史と実績を積み重ね、中国・東アジアで業界をリードする専門メッセへと成長して参りました。前回2018年開催には、1,654社が出展、来場数はwire Chinaとの合算で世界91か国・45,120超を記録し、大盛況のうちに幕を閉じました。

※出展者数・来場者数同時開催「wire China」との合算

ダイナミックな中国市場、そしてアジアの貴社ビジネス戦略のひとつとして、「Tube China 2020」への出展をぜひご検討下さい。

開催概要

会期 2020年9月23日(水)～26日(土) 9時～16時30分 / 最終日は16時まで (開催周期＝隔年)
会場 上海新国際博覧中心(SNIEC / 中国・上海)
入場制限 業界関係者のみ(登録制)

同時開催

wire China 2020 – 第9回中国国際ワイヤー産業展

主催

メッセ・デュッセルドルフ・上海 中国国際貿易促進委員会・冶金分会 協力:メッセ・デュッセルドルフ

後援

国際管材工業会(ITA) 中国鉄鋼工業会(CISA)
中国非鉄金属工業会(CNIA) 中国鉄骨造協会 鋼管分会、同ロールフォーミング分会
中国特殊鋼協会 ステンレス分会

出展料(RMB建て)

お申し込み期限は **2020年5月31日**

スペースのみ(18㎡～) RMB 2,422/㎡ パッケージブース込(12㎡～)RMB 2,672/㎡
共同出展料 RMB 6,513/1社

出展料の25%は申込時、残り75%は2020年5月31日までに支払頂きます。

Tube China 2018 出展お申込書、12㎡ご出展時のお見積もりなど各種お問い合わせは[こちら](#)から

出展対象製品・技術

各種管材製品・原材料、チューブ・パイプ製造機械、改造・復元機械、加工技術工具・補助材料、パイプライン・油井管(OCTG)技術、プロファイル・製造機械、測定・制御・検査技術、通商・卸 ほか

来場対象

チューブ・パイプ、自動車部品、電気、石油・ガス、化学、建設・建築、鉄鋼・非鉄金属、エネルギー・水供給、熟練工、研究開発、サービス、大学、業界団体 など

前回(2014年)開催実績

ポストショーレポート(英語)は[こちら](#)

出展数 1,654社 来場数 91か国・45,120人 ※出展者数・来場者数同時開催「wire China」との合算

過去開催主な出展日本企業 兼房(株)、日下部電機(株)、山王鐵工(株)、(株)山陽精機、天龍製鋸(株)、(株)中田製作所、モリマシナリー株式会社、株式会社山陽精機 など

メッセ・デュッセルドルフグループ主催「Tube」展一覧

TUBOTECH 2019	2019年10月1日～3日(サンパウロ)
FABTECH 2019	2019年11月11日～14日(シカゴ)
Tube 2020	2020年3月30日～4月3日(デュッセルドルフ)
Tube China 2020	2020年9月23日～26日(上海)
Tube India 2020	2020年11月23日～25日(ムンバイ)
Tube Russia 2021	2021年6月(予定)(モスクワ)
Tube Southeast ASIA 2021	2021年9月(予定)(バンコク)



「お問い合わせ先」

(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニ ガーデンコート7F
Tel.: 03-5210-9951 • Fax: 03-5210-9959 • www.messe-dus.co.jp